

「高等学校教科指導パワーアップ事業（総合的な学習の時間）」2カ年に亘る実施報告

1 事業の趣旨

基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力をはぐくむとともに、主体的に学習に取り組む態度を養うため、指方法の研究や教材開発等を通じて、教科等の指導力の向上を図り、更には、成果を共有することにより、県全体の指導力向上に資する。

2 事業内容

(1) 研究指定期間

2カ年（平成22・23年度）

(2) 研究校の取組

- ① 新学習指導要領の円滑な実施に向けた研究
- ② 公開授業・研究協議の実施
- ③ パワーアップのための研修の実施

3 本校の取組（実施内容）

(1) 目的

自己の在り方生き方を考えることができる「セルフプランニングタイム」（本校における「総合的な学習の時間」の名称）におけるプログラムの開発

(2) 具体的な取り組み

① 「総合的な学習の時間」全体計画の作成

学校の教育目標「鍛錬節度創造」をもとに「総合的な学習の時間」の全体計画・年間指計画・単元別目標・実施計画書を作成

② 各年次での主な取り組み

ア 1年次生

- ・校外研修（平成22年11月12日／平成23年11月15日）



・芳泉ゼミ1

「情報A」の授業と連動し、情報Aの授業の中で芳泉ゼミで発表するためのプレゼンテーション資料（パワーポイント）を作成した。他教科と有機的に連動させることで、「総合的な学習の時間」に対する生徒の意欲も上昇した。



- *全体発表会（平成23年2月3日／平成24年2月16日）

・ディベート選手権（平成23年12月15日）

各クラスの代表によるディベート大会。県内の高等学校教員に一般公開。校外参加17名。指導助言岡山大学大学院教育学研究科住野好久先生（コンサルタント）、岡山県教育庁指導課豊田晃敏先生、上野修嗣先生。

- ・一年間の反省（平成24年2月23日）
- ・「芳泉ゼミ1」まとめ冊子作成

イ 2年次生

- ・出張講義（平成22年11月12日／平成23年11月15日）
- ・芳泉ゼミ2

*全体発表会（平成22年12月16日／平成23年11月24日）

県内の高等学校教員に一般公開。

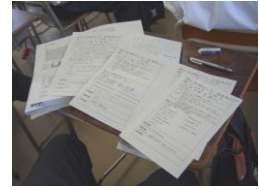
校外参加者平成22年度28名／

平成23年27名。指導助言岡山大学

大学院教育学研究科住野好久先生（コンサルタント）

岡山県教育庁指導課豊田晃敏先生、上野修嗣先生、

（平成23年度のみ岡山県総合教育センター教科教育部山田裕史先生）。



- ・ディベート選手権（平成24年2月16日）

各クラスの代表によるディベート大会

- ・一年間の反省（平成24年2月23日）

- ・ルーブリック自己評価

昨年度から研究し始めた「ルーブリック自己評価」を完成させて評価方法を確立し、育てようとする資質や能力及び態度の項目を測るため計7回活用した。

- ・同窓生を中心とした人的活用の推進

嚆矢として出張講義にて推進した。今年度は14名中の6名の本校同窓生に依頼した。

- ・「芳泉ゼミ2」まとめ冊子作成



③ 教員の取り組み

- ア 教員校内研修（平成22年10月5日／平成24年1月18日 於本校大会議室）

講演「伝える想い伝える技術」／「伝える想い伝える技術2」

講師：エヌティ・クリエイトチーフプランナー筒井徹也先生

- イ 学校訪問、公開授業参加

- ・平成22年度高等学校教科指導パワーアップ事業「教科指導パワーアップ推進フォーラム」（平成22年5月13日）

- ・学力向上研究フォーラム学力をつける総合的な学習の時間の取り組み（平成22年7月9日）

- ・平成22年度高等学校教科指導パワーアップ事業（総合的な学習の時間）

先進校訪問平成22年10月8日 福岡県立伝習館高等学校

平成22年10月8日 高知県立高知追手前高等学校

- ・平成22年度高等学校教科指導パワーアップ事業（総合的な学習の時間）

公開授業参加

平成22年12月1日 岡山県立津山東高等学校

- 平成23年2月14日 岡山県立落合高等学校
- ・平成23年度高等学校教科指導パワーアップ事業（総合的な学習の時間）
公開授業加
平成23年7月13日 岡山県立津山東高校（第1回目）
平成23年12月19日 岡山県立落合真庭高校（第1回目）
平成23年12月21日 岡山県立津山東高校（第2回目）
平成23年2月6日 岡山県立落合真庭高校（第2回目）
- ・平成23年度学習評価に関する公開授業参加
平成23年7月26日 岡山県立林野高校
- ・平成23年度高等学校教科指導パワーアップ事業（総合的な学習の時間）
先進校訪問平成23年10月4日 筑波大学附属坂戸高等学校／埼玉県立浦和高等学校
平成23年10月4日 福岡県立修猷館高等学校／熊本県立鹿本高等学校
- ・平成23年度高等学校教科指導パワーアップ事業
「教科指導パワーアップ推進フォーラム」
ポスターセッション（平成23年10月18日）
- ・平成23年度総合的な学習の時間に関する公開授業・研究協議参加
平成23年11月18日 岡山県立林野高校



④ 公開授業

- ・平成22年度
日時 12月16日7時間目
場所 本校体育館
内容 「芳泉ゼミ2」全体発表会
対象 2年次生（320名）
参加者 県内高等学校教員（25名、コンサルタント（住野教授）、指導課（豊田先生）AO、推薦入試で問われているテーマまたは大学の研究室で行われている研究に関するテーマの中から1つ選び、そのことについて深く研究し、レポートを作成し、発表する。本時は研究したことを全体の生徒に向かって分かりやすく発表することを目標とした。
- ・平成23年度
〔第1回〕
日時 11月24日5時間目
場所 本校12カ所（下表）

ゼミ名	分野	人数	場所
文学・語学・国際	文学・語学・国際関係	30	図書室
社会・心理・文化	史学・地理学・哲学・心理学・人間科学	29	第1多目的
教育A	幼稚園・小学校・特別支援・養護	37	第2多目的

教育 B	中学校	31	生物第 1
法学	法学・政治学	19	生物第 2
経済	経済学・経営学・社会学・福祉学	29	第 1 社会
理学・農学	理学・農学	28	化学第 1
工学 A	情報工学	34	化学第 2
工学 B	機械・電気・電子・建築・航空・宇宙	41	物理第 1
医・歯・薬	医学・歯学・薬学	22	物理講義
看護・保健	医療・看護・栄養学	40	LL
芸術・体育	生活科学・芸術・健康科学	19	コンピュータ教室

内容 「芳泉ゼミ 2」ゼミ内発表会

対象 2 年次生（360 名）

参加者 県内高等学校教員（23 名、コンサルタント（住野教授）、指導課（豊田先生・上野先生）、教育センター（山田先生）

AO、推薦入試で問われているテーマまたは大学の研究室で行われている研究に関するテーマの中から 1 つ選び、そのことについて深く研究し、レポートを作成し、発表する。本時は研究したことをゼミ内の生徒に向かって分かりやすく発表することを目標とした。

[第 2 回]

日時 12 月 15 日 5 時間目

場所 本校体育館

内容 ディベート選手権

対象 1 年次生（320 名）

参加者 県内高等学校教員（14 名、コンサルタント（住野教授）、指導課（豊田先生・上野先生）

身近な問題や、現代社会において解決すべきテーマについて調べ、考えを議論することで、現象を一面からとらえるのではなく、様々な観点から考察し、発表することの重要性を学ぶ。本時は考察したことを全体の生徒に向かって分かりやすく発表することを目標とした。

4 まとめ

本校は単位制であるため、生徒自身がより多くの情報を集めて、将来の生き方を考えながら科目選択を行う必要があり、本事業を通して、生徒は自己を見つめ、自らの進路について能動的に考えるようになった。特に社会人講師を招聘したり、現場に出向いて講演を聞いたりすることは、生徒にとってインパクトも大きく、具体的なイメージを持つことができ、興味関心をより深化させる結果となった。

芳泉ゼミでは 1 年次はそれぞれのグループで、2 年次は個人で研究・考察したこと発表し、課題設定能力、情報収集分析力、思考判断力・プレゼンテーション能力を向上させた。また、発表を聞くことで、他者理解が深まり、視野も広がった。特に 2 年次は全体発表会を公開授業とし高い評価を得た。また、1 年次は「情報」の授業で学習したパワーポイントを使用した発表を行うなど、教科の枠を超え連携を図りながら質の高い発表を行った。今年度は 1 年次に加え 2 年次も 1 年間の成果を冊子にまとめあげた。

本事業を通して、生徒は自己理解をし、自己実現するための能力を確実に身に付けていっている。特に第一線で活躍している人を招いての講演や現場に出向いての見学は、最新で具体的な情報を得る機会であり、生徒の興味・関心を高める有効な方法であるので、今後はより体系化したプログラムとして構築すること、外部講師を有効に活用すること、外部講師活用時における校内体制の整備、同窓会や地域との連携の充実など、さらに工夫、改善したい。